# レビー小体型認知症ケアセミナー２０１８

共催●レビー小体型認知症サポートネットワーク神奈川 DLBSN-KANAGAWA
●レビー小体型認知症ケア研究会

今回のセミナーはお二人の先生をお招きし、レビー小体型認知症と高齢者医療と口腔ケアの大切さについて勉強させて頂きたいと思います

患者様、ご家族、専門職、興味のある方どなたでもご参加ください
もしかして…？在宅介護が大変…　どんな病気？勉強したい……

## レビー小体型認知症と口腔ケアについて

### ◆当日ご講演頂ける先生方

**レビー小体型認知症サポートネットワーク東京顧問医**

神奈川歯科大学付属病院　認知症・高齢者総合内科　教授
横浜新都市脳神経外科病院内科認知症診断センター部長

**眞鍋雄太先生**

「レビー小体病について」

レビー小体型認知症の発見者、小阪憲司横浜市立大学名誉教授の門下として総合内科医の立場からレビー小体型認知症の診療と研究に従事されています。また、講演会や各種メディアを通じて同疾患の啓発活動も積極的にされています。

神奈川歯科大学付属病院　全身管理高齢者歯科　助教授
東京都健康長寿医療センター研究所　非常勤研究員　兼任

**高城大輔先生**

「レビー小体病と歯・口の病気について」

レビー小体型認知症やパーキンソン病といったレビー小体病は多様な症状が存在します。そして、それらの症状はむし歯や歯周病、食事の問題などと深く関係しており、レビー小体病の人は歯科医療ニーズが高いといえます。
口は食事の入り口であり、空気の通り道でもあるため、良好な口内環境を維持することは肺炎や低栄養を予防し、健康にとって大きくプラスになります。
今回は、レビー小体病および関連疾患と歯科領域の疾患との関係についての解説と、周囲で支援する我々がどのようなアプローチで臨むべきかをお話しさせて頂きます。

**レビー小体型認知症サポートネットワーク神奈川協力医**

東海大学医学部付属東京病院　神経内科

**梁正淵先生**

「セミナーを通じて…」

レビー小体型認知症の発見者、小阪憲司横浜市立大学名誉教授の門下として、パーキンソン病のご専門でサポートネットワーク神奈川協力医の先生からお話を頂きます

## 開催日
# 9/15
## [土曜日]

▶14:00～16:30
▶13:30 受付開始

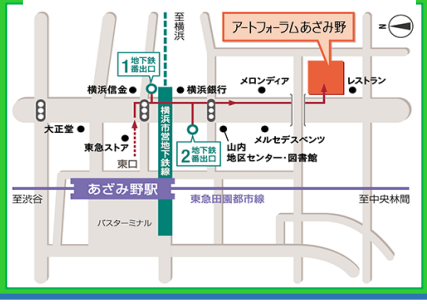
## アートフォーラムあざみ野

**2F　セミナールーム**　**定員８０名**

**▶１５００円/人**

▶横浜市営地下鉄「あざみ野駅」１．２番出口徒歩５分
▶田園都市線「あざみ野駅」東口徒歩５分▶施設の駐車場は予約制のため、近隣の有料駐車場をご利用頂くか、公共交通機関をご利用ください

横浜市青葉区あざみ野南 1-17-3




## 申　し　込　み　方　法

▶dp.r7000@docomo.ne.jp
▶メールでお申し込みください。申し込み完了のお知らせをご案内します。(PC からの受信可能設定をお願い致します)
▶お申込みの際に下記の内容を必ずご記入ください
1.氏名 2.お立場（ご家族、介護職等）3.メールアドレス　4.ご住所(市、区等)　5.携帯又はご自宅のご連絡先

**▶レビー小体型認知症サポートネットワーク神奈川のホームページをご参照ください　http://www.dlbsn.org/**
**▶セミナー当日の遅刻欠席等は、下記にご連絡ください**
**レビー小体型認知症サポートネットワーク神奈川 TEL 070-2681-7000**